

“超级平面” 巴洛克

历史与记忆 斜线与坡道

场所和景观 整体/局部

建筑类型 雷姆·库哈斯

信息 住宅建筑

媒体 身体

透明性与影像性 日本的东西

建筑学必读经典书籍

关于现代建筑的16章 | 五十岚太郎 著

空间、时间以及世界（第2版）

刘峰 刘金晓 译

第一章 形态与功能——被装饰的小屋，原野与公园 / 第二章 巴洛克——椭圆与装饰 / 第三章 斜线与坡道——运动和景观 / 第四章 整体 / 局部——拼凑与模式语言，教堂与集市 / 第五章 雷姆·库哈斯——曼哈顿模式，巨型空间与废弃空间 / 第六章 住宅建筑——迈向潜无意识的深层 / 第七章 身体——从柱子到机动战士 / 第八章 日本的东西——布鲁诺·陶德，绳文与弥生 / 第九章 战争的影子——废墟的印象，新陈代谢主义与人工地盘 / 第十章 “超级平面”——没有差异的表层世界 / 第十一章 历史与记忆——现代主义，复兴与保存 / 第十二章 场所和景观——地域主义，场所精神，批判的地域主义，唯实主义 / 第十三章 建筑类型——圆形监狱，便利店与漫画咖啡店 / 第十四章 信息——“虚拟城市”的交通 / 第十五章 媒体——杂志，照片与模型 / 第十六章 透明性与影像性——作为显示屏的建筑

关于现代建筑的16章 | 五十岚太郎 著

空间、时间以及世界 (第2版) 刘峰 刘金晓 译

图书在版编目 (CIP) 数据

关于现代建筑的 16 章: 空间、时间以及世界 (第 2 版) /
(日) 五十岚太郎著; 刘峰, 刘金晓译. — 南京: 江苏人民出版社,
2015.10

ISBN 978-7-214-08621-1

I. ①现… II. ①五…②刘…③刘… III. ①建筑学—研究
IV. ①TU

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2012) 第 164811 号

16 Chapters on Contemporary Architecture
Copyright©2006 TARO IGARASHI

Simplified Chinese edition copyright:
2012©JIANGSU PEOPLE'S PUBLISHING HOUSE
All rights reserved.

版权合同: 江苏省版权局著作权合同登记图字: 10-2012-350 号

关于现代建筑的16章——空间、时间以及世界 (第2版)

五十岚太郎 著 刘峰 刘金晓 译

- | | |
|------|---|
| 策划编辑 | 吴红敏 |
| 责任编辑 | 蒋卫国 |
| 特约编辑 | 林 溪 |
| 责任监印 | 吴慧玲 |
| 出版发行 | 凤凰出版传媒集团
凤凰出版传媒股份有限公司
江苏人民出版社
天津凤凰空间文化传媒有限公司 |
| 销售电话 | 022-87893668 |
| 网 址 | http://www.ifengspace.cn |
| 集团地址 | 凤凰出版传媒集团 (南京湖南路 1 号 A 楼 邮编: 210009) |
| 经 销 | 全国新华书店 |
| 印 刷 | 北京市十月印刷有限公司 |
| 开 本 | 710mm×1 000mm 1/16 |
| 印 张 | 14 |
| 字 数 | 137 千字 |
| 版 次 | 2015 年 10 月第 2 版 |
| 印 次 | 2015 年 10 月第 2 版印刷 |
| 书 号 | ISBN 978-7-214-08621-1 |
| 定 价 | 42.00 元 |

(本书若有印装质量问题, 请向发行公司调换)

中国語版の序

中国語で本書を手にした読者の皆さま、こんにちは。

今回、人口 1.2 億人をもつ日本で刊行された筆者の単著が、13 億人以上といわれる世界最大の話し手がいる中国語に翻訳されることを嬉しく思います。これまでに、共著の『建築と音楽』、編著の『卒業設計で考えたこと、そしていま』が中国語で読めるようになりましたが、本書は建築史の研究からスタートし、現代建築の批評や展覧会のキュレーションに携わるようになった筆者の考え方をコンパクトにまとめた重要な本です。

本書の特徴は、歴史的な視点と現代の動向をつなげていることです。中国の読者にとっては、日本の現代建築の背景を理解する本としても役立つでしょう。別の特徴としては、現代思想の問題に接続させつつ、映画や SF アニメへの参照が多いことも挙げられます。1967 年生まれの筆者は、サブカルチャーの洗礼を受けて育った世代に属しています。これは教科書のような堅苦しい本ではありません。むしろ、工学から芸術までを横断する建築というジャンルを反映した雑食性の高い内容になっています。本書を契機として、多

くの読書が建築がおもしろい分野であることを感じとっていただければ、幸いです。

筆者は、1990年代の初頭から、アジアを旅行するようになった。中国（含む香港和台湾）、韓国、朝鮮、タイ、ネパール、インド、インドネシア、ヴェトナム、フィリピン、マレーシア、シンガポール。学生の頃はしばしばバックパッカーとしてまわり、近年は講演会や展覧会などの仕事で訪れることが多い。西洋建築史を最初に学んだ筆者にとって、アジアは新しいさまざまな可能性にあふれた場所です。かつては古建築や近代建築を見学するために訪れていましたが、最近はおっぱら現代建築を目的にまわるようになりました。

初めて上海を訪れたとき、まだ地下鉄はなく、満員のバスを使いながら、同済大学の学生寮に二週間近く滞在しました。浦東地区に未来的な超高層ビルもなかったことを覚えています。したがって、東西の壁が崩れたベルリンと並んで、1990年代に世界でもっとも劇的に変化した都市が上海であると実感をもって言えます。21世紀を迎え、中国には海外から多くの建築家が参入し、野心的なプロジェクトが次々と実現しました。

北京も激変しました。20年前に現代建築と言えば、イオ・ミン・ペイの香山飯店を見学したくらいでしたが、今や世界的な建築家の作品群がそろっています。とくに北京オリンピックでは、ヘルツォーク&ド・ムーロンが設

計した鳥の巣が登場しました。華々しい開会式の映像とともに、一夜にして世界中の人たちが記憶に刻んだグローバル・メディア時代の建築です。間違いなく、これはオリンピック建築の歴史に残る傑作でしょう。2008 年はコンピュータを活用して、幾何学的なパターンを決定してく、アルゴリズム・デザインのモニュメントが世界に知られた記念的な年になりました。これ以上複雑な造形を展開しても、もはや一般人にはその差異がわからなくなるという意味でも、北京オリンピックは絶好のタイミングでした。中国の経済成長を考えても、歴史的な必然というべき建築です。今後も中国から世界をリードする建築が出現することを期待しています。

中国を最初に訪れ、約一ヶ月あちこちを旅したのは、上海から東京大学の建築学科に留学していた友人、范核がいたからでした。今でもその貴重な体験は忘れることができません。これがきっかけとなって、中国に大きな関心を持ち、その後も繰り返し、各都市を訪れています。残念ながら、筆者との中国旅行の後、彼は病気が発覚し、数年の闘病生活の後、亡くなりました。したがって本書を、筆者と中国をつなぐ最初の架け橋となった友人の范核に捧げたいと思います。

五十嵐太郎

中文版序

这本在仅有 1.2 亿人口的日本出版、发行的个人作品能够在拥有 13 亿人口、被称为“世界最大的读者市场”的中国被翻译成中文出版、发行，我感到非常高兴。到目前为止，我个人编著的《迈向建筑的轨迹——日本建筑师的毕业设计》、与他人合著的《建筑 and 音乐》已经有了汉语译本。即将与广大的中国读者朋友见面的这本书包括了对建筑历史的研究，以及对现代建筑和展览会参展作品的评论等方面，浓缩了许多重要的理论和观点。

本书的特点是将历史的视角和现代的趋势联系在一起，以便让中国读者更好地了解日本现代建筑的背景，起到较好的作用。另一个特点是，我本人出生于 1967 年，属于在亚文化的洗礼下成长的一代人，关于与现代思想观念相衔接的问题，列举了许多电影、科幻、动漫的例子，这是正规教科书中所没有的。相反，本书融合了工程学和艺术两大领域的建筑类型，内容繁杂。如果能够以本书为契机，使更多的读者感受到建筑是很有意思的领域，我感到不胜荣幸。

我于 20 世纪 90 年代初开始在亚洲旅行。曾游历过中国（包括香港和台湾）、韩国、朝鲜、泰国、尼泊尔、印度、印度尼西亚、越南、菲律宾、马来西亚、新加坡等国家和地区，从学生时代的背包客，到近年来出席演讲会、展览会等，都一一尝试过。对于最初学习西洋建筑史的我来说，亚洲是个充满各种可能性的新地方；以前是为了学习古建筑、近代建筑而参观、游览，但最近只是以学习现代建筑为目的而到访。

我第一次来到上海时，上海还没有地铁，出行时要乘坐非常拥挤的公共汽车。我在同济大学的学生宿舍住了两个星期。那时的浦东地区还没有超高层建筑。20 世纪七八十年代，随着改革开放的逐步深入，上海的城市面貌发生了翻天覆地的变化。21 世纪以来，世界各国的建筑师来到中国，陆续开展了一些具有大胆创意的建筑项目。

北京也发生了巨大的变化。20 世纪八九十年代，如果论及现代建筑，我好像只参观了贝聿铭设计的香山饭店。现如今，许多世界级建筑大师的作品高耸林立。特别是在北京奥运会举办期间，赫尔佐格和德梅隆设计的“鸟巢”，伴随着壮观的开幕式的影像，一夜之间成为让全世界记忆深刻且全球媒体瞩目的划时代的建筑。毫无疑问，这是奥运会建筑历史上的一项杰作。2008 年，作为里程碑的“算法设计”的问世，让充分运用计算机技术确定建筑的几何形态成

为可能。这一年也成为世界公认的具有纪念意义的一年。在此基础上，即使展开更复杂的造型，普通人也难以知晓其中的差别，在这个意义上，北京奥运会是个绝佳时机。从中国经济增长的角度考虑，这也是历史的必然，应该说建筑是其最好的体现。期待今后引领世界的建筑多在中国出现。

最初到访中国，我用了约一个月的时间到处旅游。由一位名叫范核的中国朋友陪同，他曾到东京大学建筑系留学。直到现在，当时的珍贵体验依然令我难以忘怀。我对中国的兴趣也从那时便开始了，此后多次到中国各个城市参观，访问。很遗憾，范核在陪同我旅行之后就生病了，经过几年与病魔的抗争，最终离开了这个世界。因此，我想将本书奉献给我的朋友范核，正是他最初为我架起了沟通中国的这座桥梁。

五十岚太郎

（刘峰 刘金晓 译）

目 录

第一部 论形式与环境

第一章 形态与功能——被装饰的小屋，原野与公园.....	2
形态服从于功能.....	2
形态服从于规范.....	3
形态与功能的分离.....	5
“鸭子”与被装饰的小屋.....	6
原野与公园.....	9
新的形式主义.....	11
第二章 巴洛克——椭圆与装饰.....	14
畸形的珍珠.....	14
椭圆与楼梯.....	15
空间的操作.....	20
过度的装饰.....	24
第三章 斜线与坡道——运动和景观.....	27
由于斜线限制而形成的风景.....	27
坡道与机械的属性相符.....	30

倾斜的功能	35
战争与速度感	36
景观	38

第四章 整体 / 局部——拼凑与模式语言，教堂与集市.....40

薛瓦勒的理想宫	40
拼凑	43
模式语言	45
教堂与集市	48

第五章 雷姆·库哈斯——曼哈顿模式，巨型空间与废弃空间.....51

曼哈顿模式	51
反现代主义的理论	53
迈向天空的先锋，针和球的复合体	54
巨型空间	56
规划概念无效化	59
普通城市和废弃空间	61
环境的控制，电影《僵尸》	64

第二部 住宅，以及“日本”这个空间

第六章 住宅建筑——迈向潜无意识的深层.....68

作为“巢”的住宅.....	68
追求安稳是居住者的愿望.....	69
海德格尔的说法.....	72
我的家.....	73
小小的家.....	77
后现代主义与母亲之家.....	79
住宅的精神分析.....	80
惊悚的东西.....	82

第七章 身体——从柱子到机动战士.....84

多利克柱式是男性，爱奥尼亚柱式是女性.....	84
“少女人形柱”与后现代主义.....	87
“建筑少女”.....	90
身体的延伸.....	92
服饰化的建筑与网络空间的融合.....	94
身体的双重性.....	96

第八章 日本的东西——布鲁诺·陶德，绳文与弥生.....98

布鲁诺·陶德（Bruno Taut）.....98

神社 / 直线，寺院 / 曲线101

绳文与弥生102

前卫与野蛮104

屹立的柱与流动的水.....107

白派与红派109

第九章 战争的影子——废墟的印象、新陈代谢主义与人工地盘.....110

战争与废墟110

分裂的人格112

不定形的建筑115

建筑与新陈代谢主义117

人工地盘119

第十章 “超级平面”——没有差异的表层世界122

各种用法122

命名者是谁？124

新的可能性或道德伦理的崩溃.....	125
二维的建筑.....	126
层次结构的解体.....	128

第三部 建筑何去何从

第十一章 历史与记忆——现代主义、复兴与保存..... 134

已经不是一个人书写通史的时代	134
直线般笔直的进化变得不可相信	136
复兴	138
时间的战争	140
建筑的同一性	143

第十二章 场所和景观——地域主义、场所精神、批判的地域主义、唯实主义..... 145

地域主义	145
景观的三种类型	146

土地的故事	149
对现代主义的反对	151
批判的地域主义	153
唯实主义	155

第十三章 建筑类型——圆形监狱、便利店与漫画咖啡店 ... 158

哥特风格的住宅	158
圆形监狱	161
神殿还是狱舍?	162
建筑类型的等级之分	163
商业建筑地位的上升	165
便利店与漫画咖啡店	166

第十四章 信息——“虚拟城市”的交通..... 168

移动的空间	168
交通网络	170
胶囊建筑	170
虚拟城市	172
“移动电话城市”所带来的东西	175
既分离又相连的空间	176

第十五章 媒体——杂志、照片与模型	178
信息的病毒	178
媒体让时间加速	179
照片与现代建筑	180
受媒体本身的影响	182
计算机技术的普及所带来的影响	183
第十六章 透明性与影像性——作为显示屏的建筑	186
向现代主义的回归	186
现象的透明性	187
半透明	189
影像的投影	190
现象的影像性	192
谷口吉生的建筑	194
参考文献	199
后 记	203

第一部

论形式与环境

第一章 形态与功能——被装饰的小屋，原野与公园

第二章 巴洛克——椭圆与装饰

第三章 斜线与坡道——运动和景观

第四章 整体 / 局部——拼凑与模式语言，教堂与集市

第五章 雷姆·库哈斯——曼哈顿模式，巨型空间与废弃空间